

上毛祭に地域づくり活動団体が数多く参加！

今年も上毛祭を盛り上げました

10月6日(日)に開催された上毛祭では、ふるさとグルメ展が同時開催され、地域づくり活動団体もたくさんテナントを出展し、祭を盛り上げました。当日は天候にも恵まれ、周辺に植えられた150万本のコスモスも見頃を迎えていたことも相まって町内外から2万人を超す方々が訪れました。

さまざまな趣向を凝らした自慢のおいしい食べものが出展され、各団体のテナントはどれも大盛況で、早々と売り切れる商品もありました。「コスモスに囲まれた会場に毎年来るのが楽しみです」と言う方も多く、今年で8回目を迎えた上毛祭が確実に定着してきたようです。

これからも町の魅力を地域の力で発信できるように、地域づくり協議会メンバー一同、相互の連携を図りながら活動していきます。

また、大会やイベントなどで地域づくり協議会がお手伝いできることがあれば、ぜひ声をかけてください。



9 / 11 [水]

知事のふるさと訪問

小川福岡県知事が 地域づくり協議会「いぶきの里」を訪問

小川県知事が、県内各地を訪問し、地域の皆さんと意見交換を行い、その結果を県政に反映する「知事のふるさと訪問」で、9月11日(水)に上毛町に来町し、地域づくり協議会「いぶきの里」を訪問しました。

はじめに、会長の山下朗さんが協議会の「住んで良かったと思える上毛町を町民の力で次世代に引き継ごう」という基本理念に基づく組織の目標や協議会での取り組み内容等について説明しました。協議会ができたことで、若者たちとの交流の場が増え、たくさん意見を出し合い、色々なイベントに共に参加するようになりました。その結果、若者たちの考え方や見方が変わり、上毛町のために皆さんと一緒に動きはじめていることを強調して説明しました。

続いて、地域づくり活動団体との意見交換が行われ、24時間マラソンソフトボール大会実行委員会は、写真を使い24時間マラソンソフトボール大会の開催や、その他ボランティア活動などの様子を説明しました。百虎は男女混合バレーボール大会開催の様子やアンビシャス運動の参画などを説明しました。最後に絵本製作委員会は、「松尾山とお薬師さま」などこれまで製作した絵本を紹介し、それを通じて子供たちに郷土(上毛町)の歴史に親しんでもらい、郷土愛に目覚めてもらうことを目的に活動していることを説明しました。また、今後は豊前国に新領主として入った黒田孝高(官兵衛)の生涯とそれまで上毛を支配していた旧領主とのかわりを紹介していきたいと抱負を述べました。

知事は、上毛町で行われている地域づくり活動が活発なことに驚かれ、活動団体の一層の活躍を期待されていました。



住んで良かったと思える上毛町を住民の力で次世代に引き継ごう
上毛町地域づくり協議会だより